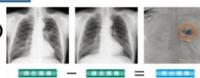
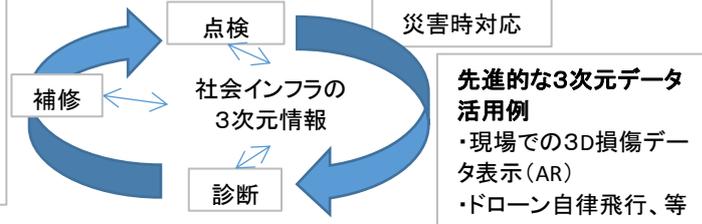


提案団体名：富士フイルム株式会社

○提案内容

(1) 自社の保有するスマートシティの実現に資する技術と実績等
 ※スマートシティの実現に資する技術については、別紙2の(1)～(7)の技術分野への対応を記載ください

技術の概要・実績等	技術の分野			
<p>富士フイルムは医療分野等で培ってきたセンシング（撮影）、AI応用、3次元処理等の技術をベースに、インフラメンテナンスの効率化／高度化に向けた研究開発を積極的に行い、社会課題の解決を目指しています。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">インフラメンテナンスの効率化／高度化技術の研究開発実績</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%; padding: 5px;"> <p>ロボット撮影(※1) NEDOプロにて、橋梁の床版自動撮影から調書作成までの一貫システムを開発(H26～H29)</p> </td> <td style="width: 33%; padding: 5px;"> <p>AI/画像解析(※2) 深層学習の応用により、高精度ひび割れ検出技術を開発し、「ひびみつけ」サービスを上市(H30.4)</p> </td> <td style="width: 33%; padding: 5px;"> <p>3次元処理(※3) 3次元成果品納品マニュアルに準拠したビューワを開発(実施中)</p> </td> </tr> </table> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p style="text-align: center;">NEDO先導研究(有識者会議の開催、H29) (※4)</p> <p style="text-align: center;">点検、診断、アセットマネージメントを効率化／高度化する11の技術を抽出</p> </div> <div style="margin-top: 10px;"> <p>当社製品群(一例)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>3次元画像診断</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>X線画像の経時差分</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>各種光学系</p>  </div> </div> </div> </div>	<p>ロボット撮影(※1) NEDOプロにて、橋梁の床版自動撮影から調書作成までの一貫システムを開発(H26～H29)</p>	<p>AI/画像解析(※2) 深層学習の応用により、高精度ひび割れ検出技術を開発し、「ひびみつけ」サービスを上市(H30.4)</p>	<p>3次元処理(※3) 3次元成果品納品マニュアルに準拠したビューワを開発(実施中)</p>	<p>(2) (5) (6)</p>
<p>ロボット撮影(※1) NEDOプロにて、橋梁の床版自動撮影から調書作成までの一貫システムを開発(H26～H29)</p>	<p>AI/画像解析(※2) 深層学習の応用により、高精度ひび割れ検出技術を開発し、「ひびみつけ」サービスを上市(H30.4)</p>	<p>3次元処理(※3) 3次元成果品納品マニュアルに準拠したビューワを開発(実施中)</p>		

解決する課題のイメージ	課題の分類
<p>社会インフラ情報の「3次元化」と「ワンソース・マルチユース化」の実現により、専門技術者や財政不足に直面している地方行政であっても、インフラメンテナンスサイクルの全体効率化を实践でき、安心・安全な街づくりに貢献します。</p> <div style="text-align: center;"> <p>「3次元データ活用」によるインフラメンテナンスサイクル全体の効率化を実現する。</p>  </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>①低コストで3次元情報を構成</p> <p>②各種損傷、補修履歴を一元管理</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>③3次元上に写真、損傷図をマッピング</p> <p>④部材単位での変化量把握、損傷積算</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>ロボット撮影技術</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>AI/画像解析技術</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>3次元処理技術</p> </div> </div>	<p>(工)</p>

(3) その他

今後、長崎大学と本提案に関連する共同研究を行う計画であり、大学を通じて、長崎県からこれまでの維持管理データ等の提供を受けることも想定している。

参考URL (※1) NEDO成果報告(開発ロボットの動画) : <https://www.youtube.com/watch?v=ln-RBgMPpKM&t=0s&index=5&list=PLZH3AKTCrVsXbC-wFJDNMFV7T1xk1QImd>

(※2)「ひびみつけ」サービス : <https://fujifilm.jp/business/material/infra-service/index.html>

(※3) 3次元成果品納品マニュアル : <http://www.mlit.go.jp/common/001230335.pdf>

(※4) NEDO有識者会議 : https://www.nedo.go.jp/library/seika/shosai_201807/2018000000317.html

○部局名・担当者・連絡先(電話及びメール)

部局名	担当者	連絡先(電話)	連絡先(メール)
R&D統括本部 画像技術センター	與那覇 誠	070-3938-7266	makoto.yonaha@fujifilm.com